



(写真上) マリンフォートエントランス。入り口前には広いスペースが取られ、街路樹もマリンリゾートを感じさせるヤシやシュロが植えられていた。

(写真下4枚) 21番街横にオープンした「カジュアルパーク」。今までの公園とちがいがアスレチック系の遊具が多く配置されている。子どもたちの人気は高いようだ。

海の街 ベイタウン

いよいよベイタウン海側の中核街区「マリンフォート」と「ミラマール」が3月末にオープン、入居を開始した。この2つの街区はベイタウンの最も海側に位置し、海浜大通りをはさんだその先はもう東京湾。文字通り海の街ベイタウンだ。海沿いのマンション、そこにはどんな風景がひろがるのか。「山側」とはちがった新しい景色をもとめてメッセ大通りを越え、海沿いの街を写真取材した。



(写真上) 最も海側地点より見た富士見通り沿いのベイタウン。こうしてみるとベイタウンも奥が深い。(写真中) 21番街・マリンフォート交差点付近より新都心方面を見る。(写真下右) オープンしたミラマールを中学校横の空き地より望む。雨が降るとできたベイタウン名物のこの池も数年後には消える。(写真下左) カジュアルパークより21番街を望む。公園の樹林が育てばちよつとした森のマンションになるだろう。

富士見通りが海側に開通。本当に大丈夫か？

多くの住民の心配をよそに、ついに富士見通りが海岸通りまで開通してしまった。富士見通りは、ただでさえ事故が多く、これが幹線道路である海岸通りに開通することによって、ベイタウン住民ばかりでなく、通り抜け車両も増え、ベイタウンの交通事情がさらに悪化することはないだろうか？

開通までには、ネットを中心に住民どうしの意見交換もあり、自治会連合会、県企業庁の議論も行われたが、最終的には「予定通り」滞りなく開通された。ここまでの動きを、簡単にまとめてみる。

企業庁から自治会連合会へは、年明けの定期会合の場で事業計画通りの開通通告があった。企業庁からは、「当初からの都市計画道路である。また、近隣街区（マリフォート、ミラマール、20番街、21番街）の入居予定者にも開通を通知しており、利便性を考えても必要」といった主旨の説明もあり、自治会連合会としてもやむなしと考えていたようだ。

3月に入って、マリフォート、ミラマールの入居開始に合わせ、3月17日と開通日が正式に決まり、一部住民の知るところとなった



▲開通した富士見通りを海側から望む。かなりのスピードで流れる海岸通りからの左折で、進入時には緊張する

(住民全体への公示ではなく、自治会連合会を通じての口コミ)。ベイタウンの交通問題として大きな問題だと認識した住民により、ベイタウンネット (www.baytown-net.com) や、フォーラムのメーリングリスト (参加は、BaytownForum-subscribe@egroups.co.jp より) で問題提起され、近隣住民としての当事者である21番街の住民も参加し、議論が行われた。21番街のネットによるアンケートでは、44件の有効回答中、42件が開通に反対とのことで、企業庁の「近隣住民への約束・利便性」という話も裏づけが怪しいことが分かった (アンケート結果は、21番

街のホームページ: www.cute.to/~patios21 参照)。さらに、「開通」との関連性は証明できないが、開通直後の3月18日には、「魔の交差点」である5・8・10番街交差点で車が大破する事故も発生している (道路へのマーキング対策が施されたのだが…→写真参照)。

このような議論を受け、3月20日に自治会連合会と企業庁の会合が行われ、自治会連合会からは、正式な住民説明会の開催を求めたが、そこでの企業庁の回答は、

- 過去、ベイタウン内の道路、建築物について特別に説明会を開催したことはない
- 開通することは年明けから連合会との懇談会等で表明しており、他の件と同様進めた (ので問題ないと認識している)
- 安全対策としてもマリフォート、ミラマールの引越し時の整理員の配備、交差点付近の駐車禁止の指導で対応する (交差点への信号機設置については予算がついたが、設置時期は警察との協議による)
- 開通の経緯、今後の対応について連合会長宛に書面にて説明するというものだった。

ベイタウンコア建設の時のように、一部では住民の声に耳を傾ける努力はしてくれているとは言うものの、住民の安全や利便性を左右する重大な決定事項に、住民自身が主体者として参与できない (自治会連合会も「協議」しているのではなく、「通知」を受けている) 状態は街開き以来変わらない。企業庁の、自治会連合会に通知・説明すれば良しとする態度は改めて、自分達の言葉で、直接広報・説明するべきだ。なお、交通問題全般の住民との協議については、連合会、企業庁、千葉市、警察、学校をメンバーとする「交通問題協議会 (仮称)」の設置を検討することで合意したとのことで、この点では一歩前進したと言えよう。別途自治会連合会交通委員会から、この活動への参加呼びかけがあるので、今度こそ主体的に参加するチャンスである。関心・意欲のある方の積極的参加を期待したい。

【板東】

わくわくおはなし会 「あらしのよるに」を劇公演

●公演予定：7月12日土曜日 午前中

私共、わくわくおはなし会では、7月第2土曜日に、ホールで絵本「あらしのよるに」を劇仕立てでお届けしようと企画しています。これは、子どもの絵本という枠を越えて、大人にも人気のある本です。おおかみとやぎが、ある嵐の夜に雨宿りした真っ暗な小屋で、おたがいと知らずに会って、奇妙な友情が芽生える話です。全6作にわたって展開するおはなしのなかで、異種の二人の心の絆を通して、友情や愛情、仲間とは、といったやさしさや、物事への考え方の違い、自分と異種のものに対する偏見といった、世界のすべての対立の問題に通じる葛藤を描いています。昨秋に完結版が出て、その結末に涙された方もいらっしゃることでしょう。岸田今日子さんや、小泉今日子さん達の推薦で雑誌をにぎわせたこともあります。

ホールの音響や照明・スクリーン設備を活用して、いつも私達がお話をプレゼントしている小学生や幼稚園の皆さんはもちろんのこと、中・高生や大人にも楽しんでいただける公演にしたいと思っています。わくわくお話し会ではこの他にも毎月第三土曜日午前10:30～、ベイタウン・コア工芸室でお話を会を行っています。

「サウンド・オブ・ミュージック」につづいて、今年もやります Kids Project 2003

今年は世界を旅して、各地の音楽や踊りを紹介します。

開催期日：12月6日(土)、7日(日) 予定
現在までの主な内容と出演団体：

- 合唱
- ラテン系手づくり打楽器 (一般公募)
- ブロードウェイミュージカルナンバー (ダンススケッチ)
- ハンガリー・コダーイ合唱曲 (フェアリーズ)
- 琴を中心とした邦楽 (一般公募)
- リコーダーによるビートルズナンバー演奏 (一般公募、中年バンド)
- ベートーベンなどのバイオリン曲
- チャイコフスキーの「眠れる森の美女」(バレエ則松亜海)
- J シュトラウスのピアノ曲 (庄司さんの生徒)

このほかにも4月に出演者募集のちらしを配布し世界各国のいろいろな地域の伝統音楽を紹介したいので、出演ご希望の方、またそのような楽器演奏者をご紹介いただける方はご連絡ください。

特に中国、アジア、アフリカ地域の演目がないのでみなさまのご協力をお願いします。

連絡は森本真由美 (TEL:211-7676/e-mail:)



公民館主催の講座から活動を始めたほやほやのサークルをご紹介します。参加は随時、公民館にお問い合わせください。

「着付けサークル」第1水曜日 午前 9:30 ～

月1回着物を着付けてみましょう。ご自分も着ることができ、人にも着せてあげることができるようになれば楽しさも広がります。会費調整中。

「絵手紙サークル」第2火曜日 午後 1:30 ～

1月から始まった絵手紙講座が終了し、4月から自習サークルとして活動が始まります。「ヘタでいい、ヘタがいい」「自然がお手本」とても奥の深い絵手紙。絵手紙交換で気持ちの通じ合った仲間が待っています。会費調整中。

「太巻きずしサークル」第3水曜日 午前 9:30 ～

月1回の季節の太巻きずしを楽しんでいます。かわいいショウちゃんや梅の花、三階松や椿など目で楽しんで、舌で喜んで。2～3人でしたら加入できるようになりましたので、どうぞ！会費 2,000 円。

かな書道「つくし会」第2・4金曜日 午後 1:00 ～

かな書道の会の名前が決まりました。「土筆（つくし）」…発会の季節に合ったかわいい命名です。お互いの個性を大事に楽しんでいます。会費 2,000 円。

打瀬第一緑地を

住民の手でリニューアルしよう！

ベイタウンの緑化に取り組んでいるグリーンサム（代表：山木和子さん）は、これまでバイオブロック工法による誰もが取り組める植樹実験やベイタウン内の街路樹調査などを行ってきた。ベイタウンニュースでもその都度活動を取り上げてきたが、2003 年、打瀬中学校の一画を占める「打瀬第一緑地」を実際にグリーンサムが中心となってリニューアルするというので、活動に参加しながら順次レポートする。【佐藤】

「打瀬第一緑地」と聞いて、すぐピンとくる方はほとんどいないだろう。打瀬中学校の海側と花見川側を囲む約 1,200 平方メートルの緑地である。整備から 8 年が経つが、ベイタウンの外れという印象が強く（記者自身もほとんど知らなかった）、市内 200 箇所の公園・緑地を管理する千葉市花見川美浜公園緑地管理事務所の職員も、この殺風景でさびしい緑地を何とかしたいと感じていたそう。

もともと、グリーンサムは中学校にもっと木を植えたい旨を学校側に打診したところ、校舎の増築などにより場所がなくやむなく断念。しかし、ふと中学校の校庭の向こうに目をやると、そこには潮風にさらされて植物が枯れ、住民からもあまり顧みられない緑地があった。

「この緑地は何？」という疑問から始まり、管理事務所とのやりとりの中から住民参加で緑地をもっと親しめるスペースにできないかと話が発展していった。以下、現在までの取り組みをまとめてみた。

2/1 現地調査

17 人が参加して打瀬第一緑地を観察、現状をもとに何が必要かを考える。晴天に恵まれるものの海からの強風に、風の威力を身をもって体験することになる。メンバーの中には初めて緑地を訪れた人も。



2/15 調査結果まとめ

2/1 の調査結果を踏まえ、管理事務所職員や中学校の先生を交えて問題点や意見を発表する。風による塩害、土の問題、海風に強い植物の選定、中学校との関係、住民参加の方法、管理の問題などが、様々な角度から検討された。さらに「小さい子どもが摘めるような植物も植えたい」「防風ばかりでなく潮風を活かすという発想もあっ

■公民館は、千葉市の場合 1 中学校区に 1 館を目標に設置され、地域づくりの核となる役割を担っています。公民館には自主運営のサークルがいっぱい。公民館の部屋数が限られておりご希望に添えない場合もありますが「こんなサークルがあるといいのに」「こういうサークルを作りたい」というご意見がありましたらお寄せください。施設の貸出については「公民館施設貸出の手引き」をお読みください。

キッズ・ライブラリー

風の子おはなし会

お話の好きな幼児から低学年くらいまでの子どもさんなら誰でも大歓迎！

◆毎月第 1 土曜日（4・5 月、1 月は第 3 土曜日）

◆午前 10 時～10 時 30 分

◆シータワー 1 階 キッズ・ライブラリー（マリンデッキ前「きらら」の横の道から中庭を通ってお入りください）

◆無料

★時間ぴったりにはじまりますので、5 分まえにはおいでください。

連絡先：北田美香 TEL:275-8040・内田美枝子 TEL:296-0322

ていいのでは」「土いじりを通して緑化の意味を学ぶ場にしたい」といった期待に満ちた意見も出された。

3/1 デザインと実行プランづくり

前回の意見を整理し、緑地づくりのコンセプトの確認作業及び実際のプランづくりが行われた。めざすところは「植栽の防風効果も備えた楽しくあかるい緑道」に決定！

具体的には、防風を考えながら四季の草花や海岸性の植物で彩られた散策路を整備し、散歩しながら住民も中学生も憩えるスペースをめざす。また、完成までのプロセスやその後の維持管理作業も住民参加で楽しみながらすすめるというもの。

参加者それぞれのアイデアを持ち寄り、エリアごとに、海風に強い水仙畑、シンボルツリーゾーン、ハーブ園、バイオブロック工法による森づくりのゾーンなどを提案していった。

3/19 要望書とマスタープランを千葉市花見川美浜公園緑地事務所に提出

■エリア別テーマ

次のような 7 つのエリアに分け、それぞれのテーマにそって個性的な緑地づくりを行う（詳しいプランは今後のニュースで紹介予定）。

エリア 1 「風とともにだちのエリア」

エリア 2 「樹木の小山のエリア」

エリア 3 「ボーダーガーデンのエリア」

エリア 4 「単植木への手当のエリア」

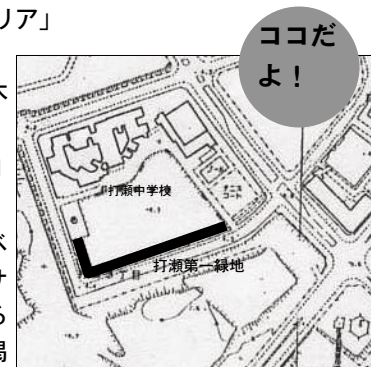
エリア 5 「緑の壁のエリア」

エリア 6 「成長し自立する樹木の育成エリア」

エリア 7 「四季を楽しむエリア」

★5 月に植樹祭！

打瀬第一緑地のアクションイベントとして、5 月にグリーンサムが育てている苗木を植樹する予定。日時等は決まり次第、掲示板、コア等でお知らせします。



幕張ベイトウン自治会連合会平成 15 年度役員の公募

- 募集役員
会長：1 名、副会長：若干名、広報：1 名、会計：1 名、書記：1 名、監事：1 名
- 応募資格
① 会長、副会長、広報、会計、書記、：連合会に参加している各単位自治会の代表者（単位自治会毎に 2 名）
② 監事：連合会に参加している各単位自治会の会員で、代表者以外の方
- 募集期間
平成 15 年 4 月 14 日～ 4 月 27 日
- 応募要領
希望する役職、氏名、所属する自治会名、住戸番号を明記のうえ、所属する各単位自治会の役員にお渡しください。用紙は問いません。同一役職に複数名の応募があった場合には、現行規約に基づいて決定いたします。

ミラマール（第 2 次以降）の新規入居者募集

ご好評をいただいております第 1 次入居者募集は、1/26 をもって終了いたしました。たくさんのご応募、誠にありがとうございました。第 2 次以降の予定時期等は決まり次第、ホームページ上に掲載いたします。

【ホームページ <http://www.udc.go.jp/miramar/>】

- ◆ 交通／京葉線「海浜幕張」駅下車、徒歩 16 分
- ◆ 全体建設戸数／260 戸 [第 1 次募集 113 戸、第 2 次以降募集 147 戸]
- ◆ 建物構造／鉄筋コンクリート造
第 1 次募集（前回）1・2 番館：7 階建（一部 6 階建）
第 2 次募集（予定）3 番館：14 階建（一部 10 階建）
- ◆ 第 2 次以降募集住戸の月額家賃／未定
- ◆ 共益費／月額 6,500 円（予定・全戸共通）
- ◆ 敷金／月額家賃の 3 ヶ月分
- ◆ 礼金・更新料／不要
- ◆ 駐車場／100% 設置予定（賃料月額 16,800 ～ 18,900 円 [税込]）
- ◆ 主な設備・仕様／宅配ボックス、玄関集中（照明）スイッチ、ワイドボール洗面化粧台、浴室換気乾燥機、ブロードバンド対応インターネット用コンセント、CATV、トイレコール・バスコール、オートドアロック（一部の住戸は対象外です）

※ ミラマール 1 階店舗（商業・業務施設）の賃貸については、次まで御問合せ下さい。

【都市基盤整備公団 千葉地域支社 整備計画課 043 (296) 7623】



都市公団

賃貸住宅のお問い合わせは
総合募集センター津田沼案内所
TEL：047-478-3711
公団住宅の駐車場の問い合わせは
日本総合住生活（株）千葉支店

神田外語大学・ホームステイファミリー大募集！！

神田外語大学では、アメリカ・ダートマス大学生の受入家庭を募集しています。

期間：6 月 21 日（土）～ 8 月 24 日（日）

※前半もしくは後半の 1 カ月でも可能です。

部屋：個室の提供をお願いします。

食事：月～金は朝夕の 2 食、週末は 3 食の提供をお願いします。

費用：ホームステイ補助費として、月額 35,000 円をお支払いします。

学生の日本語力：初級レベル（学生の大半は、1 年間の日本語学習を終了したばかりです）

問い合わせ先：

神田外語大学教務部教務課（担当：松下／マツシタ）

千葉市美浜区若葉 1-4-1

〒261-0014

Tel:043-273-1320（内線 1122 / 9 時～ 18 時） /

Fax:043-273-1197

email:matusita@kanda.kuis.ac.jp

■以前、仕事で宮崎駿監督にお話をうかがう機会があった。同時多発テロが起きて 3 ヶ月くらいの時だ。そのときのインタビューは痛烈なブッシュ批判に終始した。アカデミー賞を受賞しても渡米しないのは、きっと怒り＆反戦の意思表示だったのではと私は一人合点している（言葉で意思表示してくれればもっとよかったのに）。イラク戦争が始まって周囲をみると、私も含めて心を痛めながらもみんな、仕事や病氣、就職、子育てや介護といった日々の戦いに必死である。こんな、家族を守り生き延びるための人生をも戦争は踏みにじる。

佐藤則子（#3-310/T&F211-0090）

■ベイトウンニュースきっての社会派記者であった茂木さんが、転居によってニュースを“卒業”してしまった。いつの間にか、風のように現れて、そしてニュースに限らず、エコパークやフォーラム、ジュニアタイムスなど多くのこの街の活動に参加して活躍され、そしてまた風のように去っていった、まるで「風の又三郎」のような人だった。茂木さんの後ろ姿に声を掛けたい。「シェンカムバーク！（あれ？ちょっと違うか？）」

板東司（#1-210/T&F211-0289/tbando@cp.u-netsurf.ne.jp）

■前号の編集後記でご自身が書かれたように、茂木さんが今月ベイトウンから引越されることになった。かつて彼はベイトウンという街について「いろんな可能性を試せる街」と評したことがある。ベイトウンニュース、エコパークを作る会、街作り研究会、コミュニティ・コア研究会、ジュニアタイムズ。さまざまな場で可能性を試し、最後に自分の可能性を最も活かせるものを見つけて、今さらに大きな世界へ出てゆこうとしている。彼のことで、きっとどこかでまたその名前を聞くことになるだろう。翻って、自分のことを考えてみると、どうも、彼と同じようにいろんなことに関わってはいるが、どれも中途半端でいっこうに成果がでない。考えてみれば、同じようにいろいろ関わってはいるが、どうもこちらは興味本位で一本筋が通っていないようだ。彼が去るときになって、やっとそんなことに気がついた。せめてベイトウンニュースくらいはと思う毎日だ。

松村守康（#10-612/T&F211-6853/mmatz@m2.pbc.ne.jp）

ベイトウンニュースでは、毎月のニュースを配布して下さる方を募集しています。街が大きくなったベイトウン、ニュースは作るよりも配る方が大変。是非みなさまのご協力をお願いします。編集部松村（#10-612TEL:211-6853/e-mail:mmatz@m2.pbc.ne.jp）までご連絡いただくか、直接配布の会においでください。配布の会は毎月第一土曜日 10:00 から、ベイトウン・コア講習室で行っています。次回は 4/5 開催予定です。

「ツインズ・ファミリー みんなで集まろう!!」。2/23 (日)、ベイタウン・コアエ芸室では一風変わったイベントが開かれた。集まったのは、0歳から10歳までの双子ちゃん、三つ子ちゃんを持つファミリー6家族。子どもたちの笑顔に惹かれて取材した。【松村】

ベイタウンには双子が多い。もともと子どもの多い街だから双子が多くなるのも当然だが、それにしても多い。街を歩いていても双子専用のベビーカーを見ることも珍しくない。以前ベイタウンニュースではこの街の三つ子ちゃん特集をしたことがあるが(本紙1999年11月号)、4年前の当時でも3組の三つ子ちゃんが集まった。「座って食事をしたことがありません」というお母さんの言葉は今でも印象的だ。

一度に何人も育てる苦労や喜びを、同じ体験を持つ人たちで共有したい。そう思ってこの会を企画したのは、ご自身も双子の兄弟を育てた6番街の角幡玲子さん。今は大学生となった二人のお子さんを育てた体験から、双子や三つ子ならではの苦労や喜び、子育ての情報を話し合える場があればと、この異色の会を立ち上げた。いわば子育てのサポートを考えてのことだ。しかし角幡さんの夢はそれだけにとどまらない。

「この会が育っていけば、少し大きな子どもたちを中心にした遊ぶイベントも面白いなと思っています。そしてこのイベントは子どもたちが企画・運営できるように、おとなは

サポートしていくという形でやってみたいです。考えていくといろいろなことができますので楽しくなります」

このツインズ・ファミリーの集まりには、参加したすべての家族がお父さん、お母さんと揃って参加していた。普通、こういう子育て関係のイベントではお母さんだけの参加が目立つのだが、この会では両親揃って参加し、お父さんが子どもをあやす姿が自然に見られた。二人、三人という子どもを同時進行で育てることはやはり家族の協力が必要なのだろう。協力しながら子育てする姿にはほほえましさと同時に、うらやましさも感じる。主催した角幡さんも、普通よりは少し重

い子育ての苦労の中にも、こんな喜びがあることを伝えなかったのかも知れない。異色の集まりを主催しながら、生き生きとした表情で動く角幡さんとともに、そのそばで彼女を自然と支えるご主人の姿が印象的だった。

ツインズ・ファミリーの集まりは今後も正式の公民館サークルとして発足し、4月からは工芸室で第2日曜と第4水曜の2回(10:00～12:00、参加退席自由)を定例に開催される。

連絡先は角幡玲子(TEL:211-0571/e-mail:kaku314@sea.plala.or.jp)



この日集まった中には4年前に本紙で紹介した、三つ子ちゃんの乙黒さんファミリーも参加していた。今は小学校3年生にもなった3人の姉妹は、まだ小さい他の双子ちゃんたちのお姉さん役を演じていた。

ファツィオリを弾く会

照明を落としたコア音楽ホールステージに、コンサートグランドピアノ「ファツィオリ」がスポットライトをあびて浮かびあがる。やがて舞台上に上ったのはまだ就学前と見られる女の子。晴れ着で登場したのは、外国製のコンサートグランドピアノを弾ける記念からだろう。緊張した面持ちでピアノの前に座り、弾き始められたのはピアノの初学者用の曲。やっとの思いで一曲弾き終わる。

次に舞台上上がったのは明らかに小学校低学年と見られる女の子。大型のコンサートグランドピアノを弾くにはまだ椅子の高さを大きく変えなければいけない。しかし弾き終わった表情からは十分な満足感が感じられた。3月25日夕刻にはじまったこのミニ・コンサートには、このあと同じような世代のピアニストたち10人ほどが登場する。このコンサートを聴くために集まった聴衆は40人程度。出演



した子どもたちの保護者と関係者を除けば、実質の入場者は10人にも満たないだろう。

実はこのコンサート、たくさんのベイタウン市民にファツィオリを弾いてもらおうと企画されたイベントだ。「ファツィオリを弾く会」と名付けられたこのミニ・コンサートはプロや大物の演奏だけがピアノを使うのではなく、ベイタウンのピアノを弾く一般の住民にもファツィオリを弾く楽しみを味わってもらおうと企画された。いわば、公共の資産となったピアノを市民の誰もが気軽に弾けるようにしようというものだ。

「ピアノ選定委員会」では当初から、外国製のコンサートグランドピアノをコアに入れる目的のひとつとして、ベイタウンのピアノを習う子どもたちに最初から本物のピアノの音に慣れて育って欲しいということが言われていた。

とは言え、ファツィオリはやはり高級ピアノ。誰もが好きなときに勝手に使えるというものではない。運用に一定のルールがあるのは当然で、ファツィオリを弾く会では公募によって演奏希望者を募り、ミニ・コンサートを開くことで多くのベイタウン住民にピアノを楽しんでもらってきた。

ファツィオリを弾く会を企画したのは、ベイタウンでピアノを教える先生方を中心に作られた「ベイタウン音楽愛好会」(会長:大垣さん)。これまでに3回のミニ・コンサートで100人を越える人たちがファツィオリを弾いてきた。弾く会では、今まで不定期で開催してきたこの催しを、4月からは毎月1回(第4日曜日、午前9:00～12:00)の定期的なイベントとして開催し、もっと多くの方々にファツィオリを演奏してもらいたいとしている。

次のコンサートは4/27(日)、午前9:30からコア・ホールで開かれる。コンサートは入場自由。将来大成するピアニストの演奏を聴く、意外な楽しみがあるかも知れない。演奏希望、お問い合わせは大垣真利子(TEL:276-3878/e-mail:ogaki@pluto.dti.ne.jp)

【松村】

いいものだけを世界から

88th
Anniversary
これまでも。これからも。



**メルセデスの中のあなたを、
想像してください。**

上質なインテリアやドライビングプレジャーなど、
メルセデスならではの価値をダイナミック・ボディーに凝縮。

C180 KOMPRESSOR ￥3,950,000

L4 1.8ℓスーパーチャージャー 4ドア 右ハンドル 5速A/T

何年たってもアキのこないスタイリング。上質で快適な
室内空間、卓越した走りと高い安全性能、そして3年間無料
メンテナンスの“メルセデスカア”。オーナーであることに、
きっと歓び以上のモノを感じていただけたと思います。
はじめませんか。あなたのメルセデス・ライフ。



ショートサイズのボディーに、ミディアム・セダンに
迫る衝突安全性と感激の居住スペースを装備。

A160 ￥2,250,000

L4 1.6ℓ 5ドア 右ハンドル 5速A/T



Mercedes-Benz

メルセデス・ベンツとの出逢いは、4月5・6日 ヤナセ千葉 稲毛支店で。

YANASE

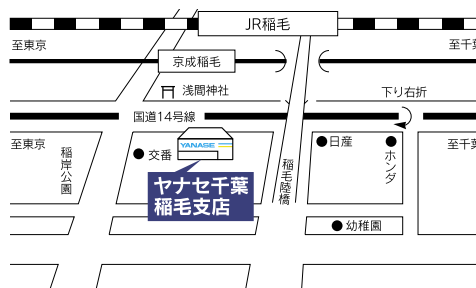
春、出逢いの日。

4/5 Sat. 6 Sun.
10:00a.m.~6:00p.m.

ヤナセ千葉 稲毛支店

〒261-0005 千葉市美浜区稲毛海岸2-1-89

Tel.(043)242-5241



※表示価格は平成15年3月1日現在の車両
本体価格です。価格にはスペアタイヤ、標準
工具一式が含まれますが、付属品価格、税
金(消費税等)、保険料、登録に伴う諸費用
等は含まれておりません。

good new days
人間らしい美しい未来を



www.yanase.co.jp